

# 英語でガイド in ひろしま 2日間の集中講座

留学生を平和公園の原爆ドームなどに案内



広島市青少年センターと広島ユネスコ協会による共催事業として、7月29、30の両日、『英語でガイド in ひろしま』講座を開催しました。この講座には、高校生を中心とした28人が参加しました。

初日は青少年センターで、平和公園内の記念碑や史跡について、英語と日本語併記のガイド文（テキスト）を学習。2日目は海外留学生4人（いずれも出身国はアフリカ）を迎え、被爆したアオギリや峠三吉詩碑、原爆の子の像、原爆供養塔、原爆ドーム、動員学徒慰霊塔など、6カ所を、A～Dの4班に分かれて、英語で案内しました。

高校生は緊張しながらも手振り身振りを交え、楽しみながら一生懸命にガイドし、会話力を確かめている様子でした。

ガイド終了後は、青少年センターに戻って『ふりかえり』や『実習などの感想』を発表し、意見交換を行いました。この席では留学生との会話や高校生同士のメール交換なども盛んに交わされ、参加者は英語会話をとおして友好を深める有意義な講座になりました。

この日のガイド学習の講師は、NPO 法人ワールド・フレンドシップ・センター 理事・山根美智子さんと、広島ユネスコ協会の横佩智恵副会長（青少年育成部会長）、渡邊優子理事（同副部会長）が進行・引率役を務めました。（報告・広報部会）

**受講生の感想** 渡邊じゅうざさん（AICJ 高校2年 17歳）

話上手でない私にとって、この『英語でガイド』の講座は、ハードルが高いのではと思っていました。しかし参加した高校生や留学生の優しい人柄に触れて、安心して学ぶことができました。楽しかった。日ごろ留学生と英語で会話する機会はないので、今回はいいチャンスをもたらたと喜んでいきます。

外国人に日本のことを伝えること、交流すること、海外へ留学することは日本の発展につながるものだと思います。英語をやる意味を考えながら、これからも頑張っていきます。



①初日ガイド学習



②教材・案内チラシ



③2日目ガイド実習A班 峠三吉詩碑



④2日目ガイド実習B班 原爆供養塔



⑤2日目ガイド実習C班 原爆ドーム



⑥2日目ガイド実習D班 動員学徒慰霊塔



⑦2日目ふりかえり、感想発表会



⑧渡邊君とルワンダからの留学生  
Eric Ruzindana さん(エリック ルジンダナ)  
広島大学大学院 国際協力研究科 国際教育専攻



講師 山根美智子さん